

学校のあゆみ

明治 9年12月27日 福善寺を借りて仮校舎として是川小学校と称す
 11年 1月16日 是川字東前田に二階建校舎を新築、移転する
 12年 3月 1日 校名を「是川尋常小学校」と改称する
 33年 7月23日 是川字北城下3番地に校舎を新築、移転する
 大正 9年 4月13日 高等科を併置して、校名を「是川尋常高等小学校」と改称する
 昭和 11年12月26日 是川字細越河原2番地に二階建校舎を新築、移転する
 16年 4月 1日 「是川国民学校」となる
 22年 4月 1日 「是川小学校」と改称し、是川中学校を併置する
 29年12月 1日 八戸市に合併のため「八戸市立是川小学校」となり、校歌を制定する
 49年11月16日 火災により校舎全焼する。以後7カ所での分散授業をする
 50年 1月22日 団地内にプレハブ校舎完成
 50年 8月 1日 学校プール完成
 50年10月 7日 本校舎完成
 51年11月 7日 創立百周年及び校舎新築落成記念式典を挙げる
 53年 7月 1日 東校舎増築落成式を行う
 56年 3月31日 本校舎増築完了
 56年10月23日 ソニー理科教育振興財団「優秀賞」受賞
 56年12月15日 体育館増改築完成
 平成 12年11月 9日 青森県学校歯科保健優良校表彰「小規模校の部準県一位」受賞
 18年12月25日 青森県学校給食表彰「県教育委員会教育長賞」受賞
 全日本小学校ホームページ大賞「県優秀校」受賞
 22年 6月 7日 長年の資源回収活動の功績により「環境大臣表彰」受賞
 24年11月10日 青森県PTA連合会「優良団体表彰」受賞
 27年 3月10日 西校舎・新校舎・体育館トイレ改修完了
 27年 4月 1日 八戸市立是川東小学校と統合
 28年 2月 7日 ソニー理科教育振興財団「奨励賞」受賞
 28年12月27日 創立百四十周年を迎える
 29年 1月23日 八戸市学校保健会「市健康教育推進学校優秀校」受賞
 29年 2月 3日 八戸市連合PTA「優良PTA表彰」受賞
 30年 2月18日 青森県「ごはん、お米とわたし」作文部門学校奨励賞受賞
 30年12月 1日 青森県「ごはん、お米とわたし」図画部門学校奨励賞受賞

児童数

	1年	2年		3年		4年		5年	6年	計
		1組	さくら	1組	さくら	1組	さくら			
男	8	20	1	15	1	7	1	8	23	84
女	11	9	0	7	0	13	0	20	13	73
計	19	29	1	22	1	20	1	28	36	157

職員一覧

校長	佐々木 宏恵	教頭	寺口 朋男	教務	山口 将貴
1年1組	山田 訓子	2～6年算数 専科・TT		小橋 共絵	
2年1組	清水 博恵	さくら		川畑貴美枝	
3年1組	下川美智子	特別支援アシスタント		土師 智代	
4年1組	高森龍太郎	養護教諭		佐藤 歩	
5年1組	釜石 優子	主事		山上 貴大	
6年1組	佐々木俊介	臨時技能主事		山方 保男	
英語専科	大江 寛子	給食配膳員		上野 文子	

校時表

二期制 前期 4月18～9月30日
後期 10月18～3月31日

登校	月	火	水	木	金
朝学習	朝自習 8:05～8:25	全校朝会 8:05～8:25	朝の会 8:05～8:15	朝自習 8:05～8:25	臨川かせ・朝会 8:05～8:25
朝の会	8:25～8:35		1校時 8:15～9:00	8:25～8:35	
1校時	8:35～9:20		2校時 9:05～9:50	8:35～9:20	
2校時	9:25～10:10		9:50～10:20	9:25～10:10	
中休み	10:10～10:20		10:10～10:20		
3校時	10:25～11:10				
4校時	11:15～12:00				
給食	12:00～12:50				
昼休み	12:50～13:25	12:50～13:05		12:50～13:25	
清掃	13:25～13:50	13:10～13:35	5校時 13:05～13:50		13:25～13:50
5校時	13:50～14:35	13:35～14:20	6校時 13:55～14:40		13:50～14:35
6校時	14:40～15:25	14:25～15:10	14:40～14:50	14:40～15:25	14:35～14:50
朝の会	15:25～15:40	15:10～15:30 林の木クラブ 15:30～16:00	15:00	15:25～15:40	クラブ 委員会 15:05～15:55
下校	15:50	16:05	15:50		15:55(委) 16:10(ク)

平成31年度



学校要覧



校訓 正しい心・美しい心・たくましい心

所在地 〒031-0023 八戸市是川四丁目1
TEL 0178-96-3746・96-3747
FAX 0178-71-8020
e-mail: korekw_e@hec.hachinohe.ed.jp

八戸市立是川小学校

知

具体的施策

□授業の中で、コミュニケーション能力や協力性、主体性を育てる

- ・児童の学習意欲や発表意欲を高めるような発問の工夫や場の設定に、全ての教科で意識して取り組む。
- ・児童が、友達と意見の交換をする意義を感じ、その良さを実感できるような、意味のある話し合いの場の設定と振り返りの工夫をする。

□柿の木クラブを通して主体性を育てる

- ・児童は、教師が示した中から、自分で3コース選んで問題を解く。早く終わった児童は、残りのコースから選んで、あと20分解く。
- ・25分という時間を自分のためにどう使うかを自分で決めて取り組む。

徳

具体的施策

□自分から明るい挨拶・返事ができるような指導

- ・挨拶・返事についての実態調査
- ・お互いに気持ち良く生活するために心がけてほしいことを意識させる。
- ・全校朝会で生活目標のお話、道徳で「挨拶」についての指導をし意識させる。

□「自分から行動できる子」を意識した児童会テーマの設定

- ・実態調査をもとに、代表委員会で「自分から明るいあいさつができるようにする」ための取り組みについて話し合う。
- ・あいさつ強化月間の設定（6月・11月）

体

具体的施策

□学校保健委員会を中心として「むし歯と歯周病にさようなら」に取り組む

- ・実態調査をもとに「歯と口の健康」強化週間を設定する。
- ・親子すこやか会議を実施する。テーマ「本当はこわい、むし歯と歯周病」
- ・「歯っぴールーム」を開催し、歯と口の健康について、ゲームやクイズなどで楽しく学ぶ。

□夏休み、冬休みの生活チェックカードの活用

- ・保護者と相談して自分のめあてを決めて毎日取り組むようにさせる。

□歯科衛生士による歯みがき指導

- ・低・中・高学年ごとに歯科衛生士から歯みがき指導を受ける。

校内研修

「わかった できた」を体感させる算数科の授業づくり
～考えを引き出し、整理し、深めさせる発問の工夫～

教育目標

学ぶことの喜びと
確かな力をもつ
是川の子

努力目標

知

考えを表現する子

徳

相手を思いやる子

体

体をきたえる子

めざす学校像

子どもも教職員も心身ともに健全で
活気に満ちた明るい学校

- ◇心と体のいのちを大切にする学校
- ◇明るい挨拶と返事、温かい言葉が響く学校
- ◇安心して失敗できる学校
- ◇地域と共にある学校

めざす児童像

人との関わりの中で
よりよく育とうとする子ども

- ◇自分のことは自分でできる子ども
- ◇自分や周りの良さを見つけ、違いを受け入れる子ども
- ◇向上心と粘り強さに満ちあふれた子ども

学校目標

主体的に行動する子

経営方針

- ①公立の義務教育機関として、各法令・青森県教育委員会及び八戸市教育委員会の方針と重点を基盤とし、「子どものいのち最優先」を常に念頭に置いて教育活動にあたる。
- ②全ての判断基準を「児童」におき、学習指導要領全面実施に向けて確かな学力の保証に努め、知・徳・体の調和のとれた児童を育成する。
- ③児童の実態を丁寧に見取りながら「もっとよくなりたい」という向上心を大切に育み、子どもの背景にある家庭及び地域社会から信頼される学校を目指す。

地域密着型教育

地域学校連携協議会

構成 協議委員 9名 コーディネーター2名

実施日および主な内容

- 第1回（5月） 経営方針説明
- 第2回（9月） 進捗状況説明
- 第3回（1月） 学校評価に関する説明および審議
- 第4回（3月） 今年度の成果と課題の説明

行事等参観（運動会、学習発表会、自由参観日、卒業証書授与式）
読書活動参観

教育支援ボランティア

登録者数 20名（平成31年5月1日現在）

主な取組 「柿の木クラブ」丸付け 読み聞かせ
図書室環境整備、学校行事支援
クラブ活動支援、米づくり支援
老人クラブとの交流（干し柿づくり、昔の遊び）
環境整備支援

地域公共施設の活用

- ◇是川縄文館における土器や土偶づくり
じょうもん野焼き
- ◇町探検・公民館の利用